

宮崎アカデミーロータリークラブ 会報

第 134 回例会 2024 年 6 月 11 日

●例会場 宮崎大学地域デザイン棟

会長 明石 良 副会長 水光正仁 幹事 梶田竜司

■会長の時間

明石 良 会長



5 月 28 日の例会は、悪天候が予想されて休会としましたが、予報のような天気ではありませんでした。少し、早合点したように思いましたが、安全第一を優先しました。

水光副会長の記事も、アカデミーロータリークラブの話が出てきて、いよいよ架橋に入りつつあります。本クラブを記事にして頂き、ありがとうございました。今後はどのような展開になるか楽しみです。

年度の例会も本日が最終となりました。次回は、夜間例会ですのでお酒が入り、少し過激な発言となりますので、本日は 1 年間を振り返って、私が思い感じたことを話させて頂きます。

池ノ上ガバナー期は、本クラブに色々とお願いがあると思い準備をしておりましたが、宮崎ロータリークラブが盤石な体制でガバナーをサポートしていたことから、お手伝いする機会も少なく終わりそうです。

先日、ガバナーとお会いして、シンガポールの国際大会のお話をお聞きしました。2730 地区では 50 名ほどの参加があったようで、宮崎ロータリーは 20 名程が参加されたようです。大会は、様々な箇所 DX が使われているようでした。詳しい話はお聞きませんでしたので、一度、お話が聞きたいと思っております。

さて、目標に掲げておりました海外クラブとの提携ですが、結果的には提携はできませんでしたが、バンコクロータリークラブとの友好クラブとして進めていけば、少しは達成できたかと思えます。引き続きスペンソン智江美さんと交流して、グローバル補助金等の申請ができればと考えております。

先日、財団部門の引き継ぎ会があり、次年度は鹿児島大学アカデミーロータリークラブがグローバル補助金を申請するようですので、宮崎アカデミーは待って下さい。とのことでした。

その際に、平和フェローの話もあり、6 月 22 日に ICU で平和フェローの修了生の発表会と懇親があり、本クラブから金岡先生に出席して頂くことになりました。

財団部門については、私が引き続き委員として活動しますが、グローバル補助金等の申請に努めていきたいと考えております。

次に、本クラブの強みについて話を致します。これまでにアフガニスタン等の留学生の支援にもあるように、様々な留学生への支援、グローバル補助金や平和フェロー等の申請に係る国際交流を行っていきたく思っております。この点は、我々は認識しておりますので、引き続き進めて頂ければと思います。

一方、アカデミーは女性会員の活動が顕著であります。勢井さんを初め、本クラブには現会員は 37 名で 8 名が女性会員で、その率は約 22% であります。これも本クラブの強みであるように思います。次期会長は、伊達先生でもあることから、本クラブは女性会員が前線に出て頂き、男性会員は後方支援として、銃後の守りに徹して資金を調達する方向で進んで行きたいと思えます。

では、資金調達とは？ゴルフ等のレクレーションになります。男性は、レクレーションを実施して資金を調達するような手立てに取り組むことです。また、飲み会も重要な資金調達になります。お酒も入っているので、景気良く寄付をお願いしたいと思います。

来年度からクラブ分担金も増えたことですから、その資金調達は重要な課題となります。日々の貯

金箱への寄付とレクレーションで得た資金をしっかり貯めて、後方支援を進めていきたいと思っております。

伊達先生、次期は思う存分にアカデミーの力を発揮して下さい。

最後になりますが、貯金箱の回収を7月の最初の例会で行いたいと思っておりますので、お忘れのないようお持ち下さい。宜しくお願い致します。

■宮崎県中部グループ

長嶺貴臣 ガバナー補佐



皆様こんにちは。1年とは早いもので苦渋の選択でガバナー補佐を引き受けたわけでございますが、あと1か月を残しあつという間の1年でございました。

今年度一年ご協力を賜り誠にありがとうございました。

2月4日のIM・3月31日のロータリー奉仕デー青島海岸美化清掃は皆様のご協力をいただき無事終了することができました。

2月のIMにご参加いただいた方は米山親善大使スリランカ出身で現在京都にお住まいになられているウェンブウェヴェスマナサーラさんとインドネシアから米山のホームカミング制度でお迎えした元奨学生のナターシャトリヴェナロコットさんのお話をお聞きになられたと思います。スマナサーラさんは「世界平和は教育にある」ということでNPO法人アショーカにて数ヶ国の子供さんを相手に日本語の教育をされております。36時間ほど一緒におりましたが、高千穂町を案内した時は青雲橋や天岩戸神社・高千穂峡・国見ヶ丘などを案内し、夜に高千穂神社の夜神楽を見に行ったときは別の先生に頼まれていました授業中に夜神楽を実況配信されておりました。またホテルへ帰ってからは別の授業を日本人の女性の先生となされておりました。時差の関係か11時半過ぎまで教えておられました。IMではスマンさんは「世界平和と教育」、ナターシャさんは「メンタルヘルスへの取組」についてお話しいたきました。元奨学生はあのように素晴らしい活躍をなさっております。私、ガバナー補佐と米山記念奨学委員会部門長も兼務しておりますので今後

のガバナー補佐にも（地区は変わりますがIMを米山セミナーとして開催していただきたい件を）引き継いでいていただきたいと思っております。

本当に今年度一年お世話になりました。また本日は誠にありがとうございました。

■幹事報告

梶田竜司 幹事



来年開催される大阪・関西万博ロータリー開幕祭とロータリーEXPO フェスタのご案内と入場券の予約の案内が来ております。詳細ご希望の方は事務局までお願い致します。

6月のロータリー国際為替レートは1ドル157円になっております。

国際ロータリー第2730地区より地区研修・協議会について御礼が来ております。

次回、第135回例会は今期最終例会で、事前のご案内の通りマリックスホテルで19時から夜間例会になっております。

皆様多数のご参加宜しくお願い致します。

■各委員会報告

○クラブ管理・増強委員会



石川千佳子 会員

出席報告について

会員数 37名

本日欠席者数 17名

本日出席者数 20名

出席率 54.05%

■6月誕生祝い



金岡保之会員、辻清会員、石川千佳子会員
安田文彦会員

■ハッピー報告

安田文彦 委員長



勢井由美子 会員

ロータリーの友、5月号に出させて頂きその中で宮崎アカデミーRCの皆様にもお写真でご協力頂きました。ありがとうございます。

■臨時総会

細則変更

本クラブの例会は、次の通り開催する：毎月2回第2・4の火曜日の12時から13時までの1時間。例会に関するあらゆる変更または例会の取消は、クラブ会員にしかるべく通知される。尚、本クラブの例会をやむなく欠席する場合は、対象の例会日の前後2週間以内にメイクアップをする。

会員卓話

明石良 会員



今年から日本プロゴルフ (JLPGA) の「アグロノミスト (農学博士)」として開催するトーナメントでシバ管理を支援することになりました。アグロノミストとは、一般的に農業分野において単に農業従事者を指すのではなく、作物の生育管理を行う専門家および研究者を言い、その多くは博士の資格を有しております。ゴルフ場では、コース管理を統括するのがスーパーインテンドント (グリーンキーパー) であり、キーパーはシバの維持管理だけでなく、芝草・樹木・景観的な花木の移植や栽培、管理用機械類の使用と整備などのコース全般を行い、また、農薬散布免許取得者も望ましいことからその責務はコース管理全般であります。一方、ゴルフ場におけるアグロノミストとは、ゴルフ場でのシバの管理を土壌、病気や害虫、さらには薬剤施用や分析データの解析等を含めてキーパーへアドバイスを致します。ゴルフ場においてスーパーインテンドントとアグロノミストが配置されればコース管理は万全ではありますが、そのためにはア

通常のレギュラーツアーでは、下見を1年から半年前から開始して、これまでの実績および問題を改善しつつ、トーナメント後にもアマチュアプレーヤーが楽しんでいただけるように様々な提案をさせていただきます。特に、「ソニー日本女子プロ選手権大会」は、毎年開催される会場が異なるために、2026年までの開催予定地が決まっております。私はその大会までの準備をお願いされております。

グロノミストを養成する必要があります。USGAでは、全米を東地区、中地区および西地区の3つに分けて、全員で12名のアグロノミストが所属しております。アグロノミストは各地区のゴルフ場からの相談等を受け、ゴルフ場の管理に努めております。このようなシステムでは、ゴルフ場が抱えている問題点やその年におけるシバの病気の予想や発生状況等を各アグロノミストと連携して把握することもでき、ゴルフ場のみならずゴルフ関連団体および協会にとっても管理をする上でより良い情報を得ることができます。

表1は、2024年のJLPGAツアーであります。レギュラーツアーは38試合あり、私が担当するツアーは、主に「ソニー日本女子プロ選手権大会」と宮崎で開催される「JLPGA ツアーチャンピオンシップリコーカップ」であります。また、他のツアーでも必要に応じてシバの管理について相談を受けております。

JLPGA		Tournament Schedule 2024	
3	2/23-24 富士女子オープン	3/15-17 全日本女子プロゴルフ選手権大会	3/23-24 全日本女子プロゴルフ選手権大会
4	4/1-2 全日本女子プロゴルフ選手権大会	4/15-16 全日本女子プロゴルフ選手権大会	4/26-28 全日本女子プロゴルフ選手権大会
5	5/1-2 全日本女子プロゴルフ選手権大会	5/15-16 全日本女子プロゴルフ選手権大会	5/26-28 全日本女子プロゴルフ選手権大会
6	6/1-2 全日本女子プロゴルフ選手権大会	6/15-16 全日本女子プロゴルフ選手権大会	6/26-28 全日本女子プロゴルフ選手権大会
7	7/1-2 全日本女子プロゴルフ選手権大会	7/15-16 全日本女子プロゴルフ選手権大会	7/26-28 全日本女子プロゴルフ選手権大会
8	8/1-2 全日本女子プロゴルフ選手権大会	8/15-16 全日本女子プロゴルフ選手権大会	8/26-28 全日本女子プロゴルフ選手権大会
9	9/1-2 全日本女子プロゴルフ選手権大会	9/15-16 全日本女子プロゴルフ選手権大会	9/26-28 全日本女子プロゴルフ選手権大会
10	10/1-2 全日本女子プロゴルフ選手権大会	10/15-16 全日本女子プロゴルフ選手権大会	10/26-28 全日本女子プロゴルフ選手権大会
11	11/1-2 全日本女子プロゴルフ選手権大会	11/15-16 全日本女子プロゴルフ選手権大会	11/26-28 全日本女子プロゴルフ選手権大会

今年の全米女子オープンゴルフ選手権で、日本人選手の笹生優花が優勝し、渋野日向子が2位となる成績を残し活躍しました。また、今大会では日本人選手が20名も参加し、14名が予選を通過

し、うち5名がトップ10入りしました。この活躍は快挙でしかありませんし、同時に日本の女子ツアーのレベルの高さが世界に知らされたこととなります。日本女子ツアーのレベルだけでなく、実はその裏方の存在も重要です。各ツアーには、統括（理事）、セッティング、競技委員、コース委員および事務局などで10名ほどが配置され、これらの方々は元女子プロゴルファーで協会の会員です。私は、各ツアーからのシバの状況や問題があればその対応策を提案することになっており、実際に大会期間中には会場へもいきます。

アグロノミストは、今年から開始され、全ての大会には行けていない状況です。しかし、行けない大会では、テレビやネットでゴルフ場の状況を確認し、気になる箇所があれば、LINE等でコースセッティングや事務局へ連絡して、その状況を把握することにしております。アグロノミストは、私にとって非常にやり甲斐のある仕事だと思い、これまでのシバの研究を大いに発揮できる場所でありす。さらに日本女子ゴルフツアーを盛り上げて行くとともに、ツアー開催のゴルフ場が益々良い状態でアマチュアもプレイができるようになること、さらには日本女子ゴルフツアーが地域の活性化に繋がるよう頑張っていきたいと考えております。ご支援ほど、お願い申し上げます。

宮崎アカデミーロータリークラブ
事務局 〒880-0806
宮市広島1丁目3-3 秀豊ビル4F
TEL 0985-22-6767 FAX 0985-22-

